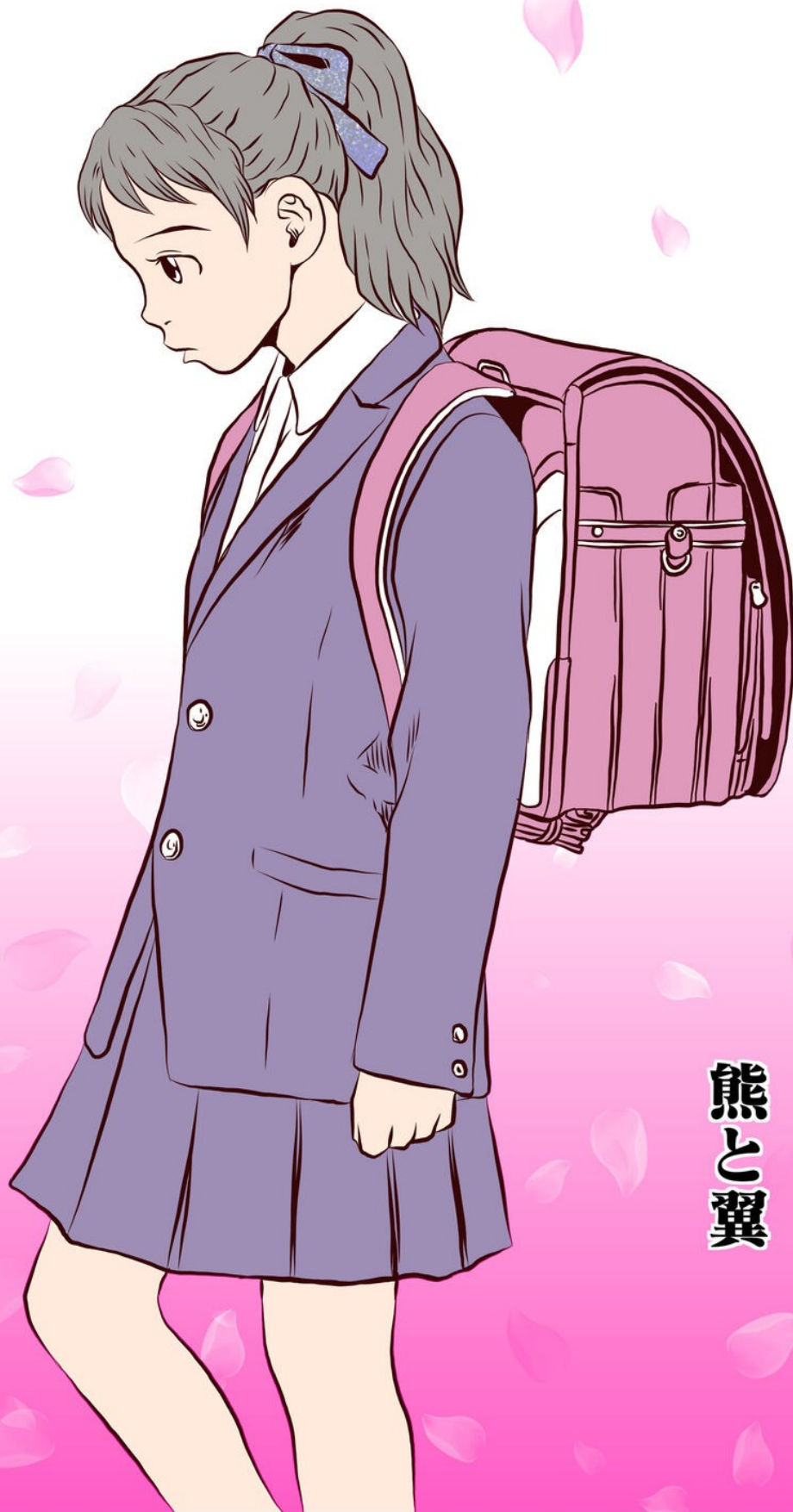


永い夜…



熊と翼



娘が妊娠している...



母私
親か
の
見
て

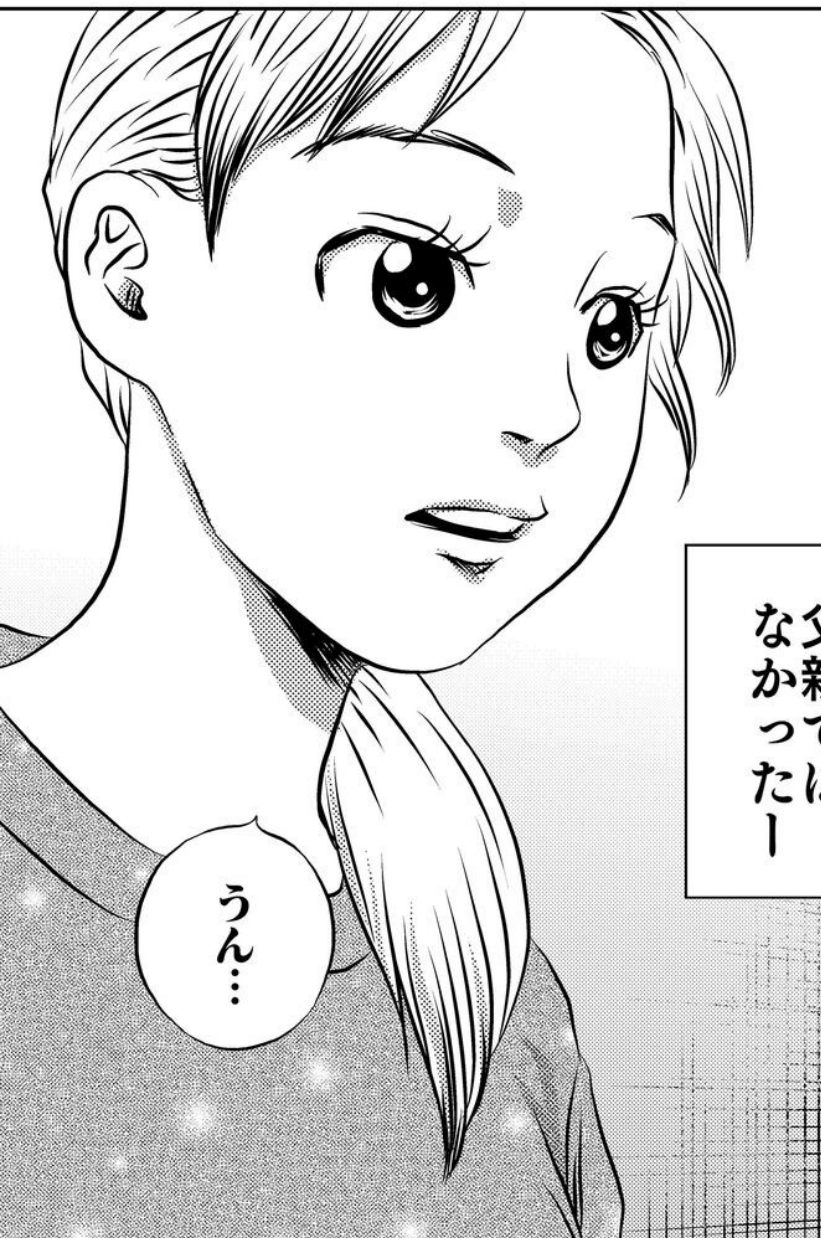
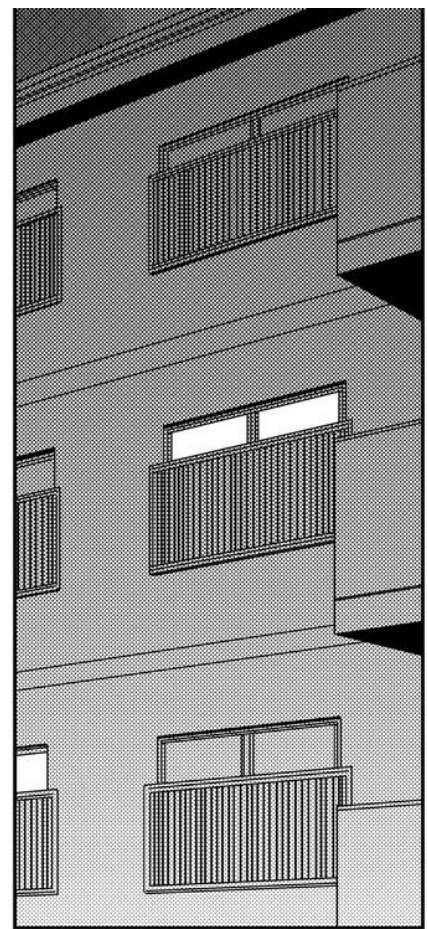
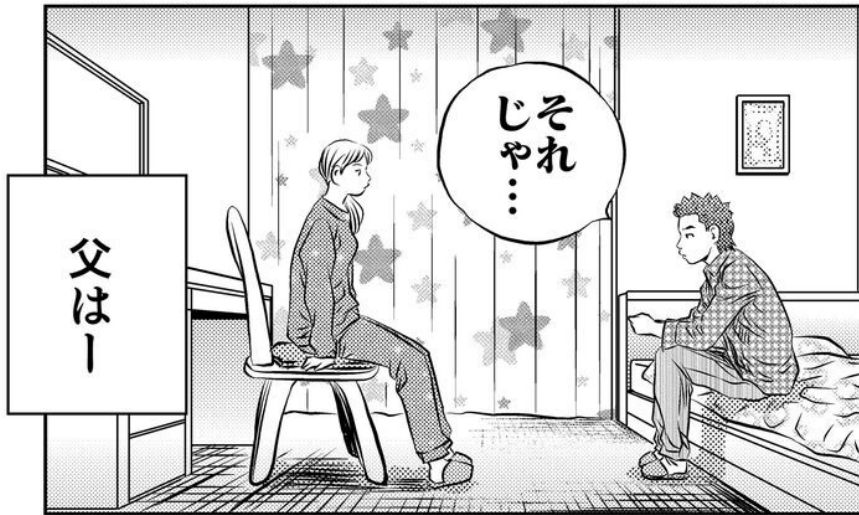
本人は
隠しに
いたり
けして
...

それは
明らかなだ

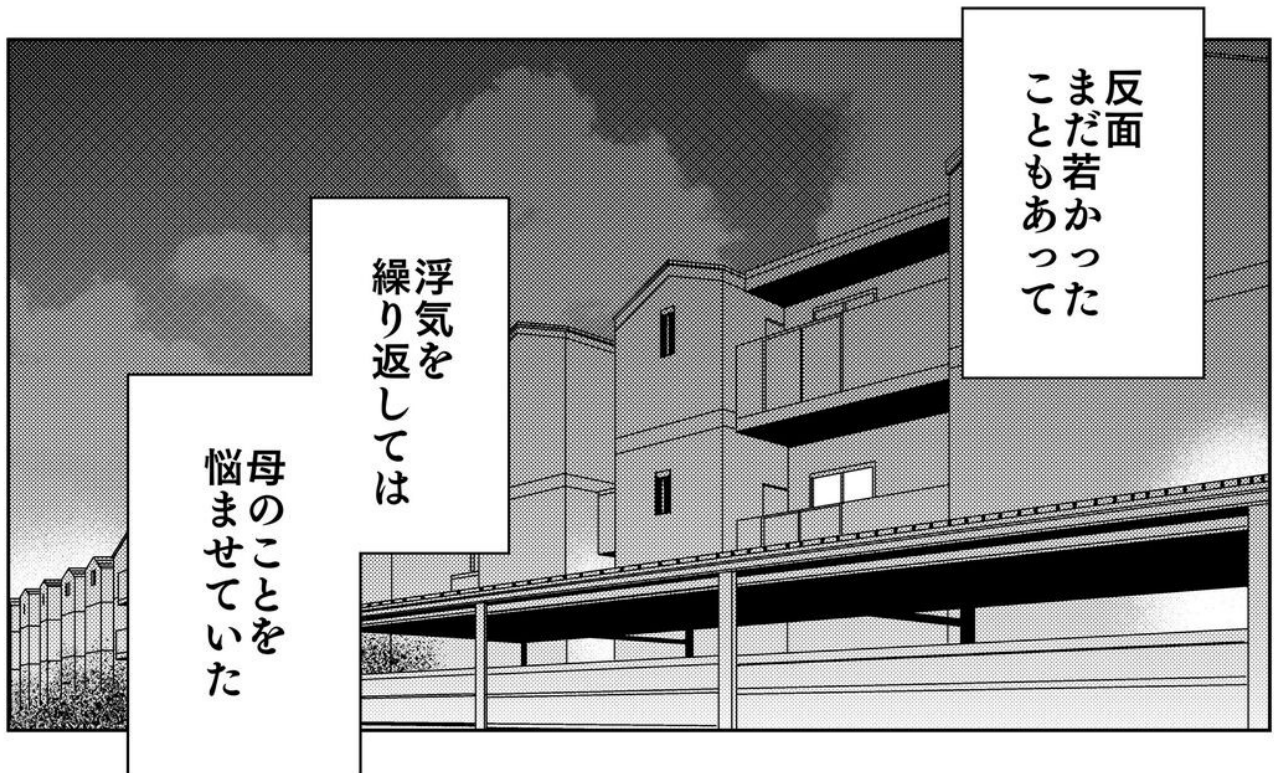
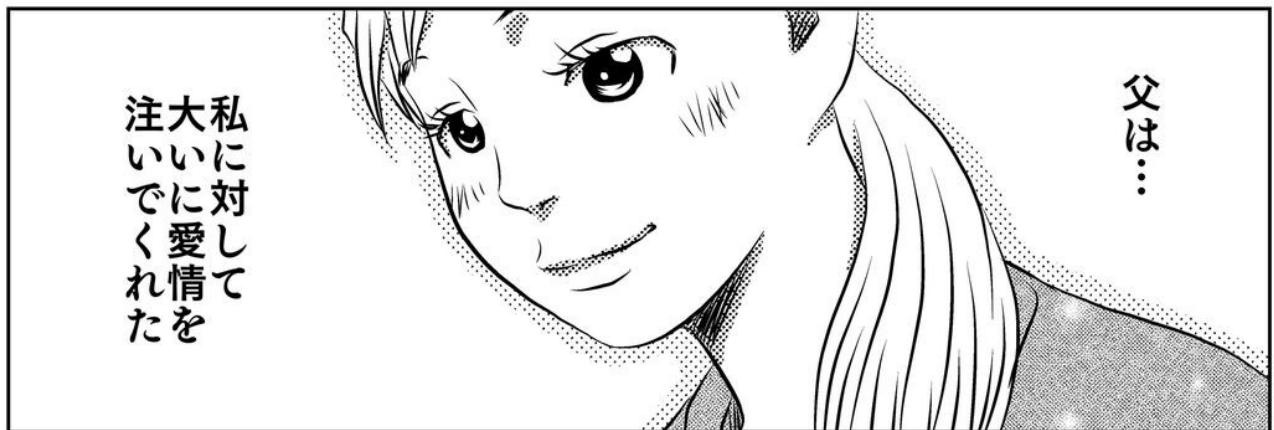


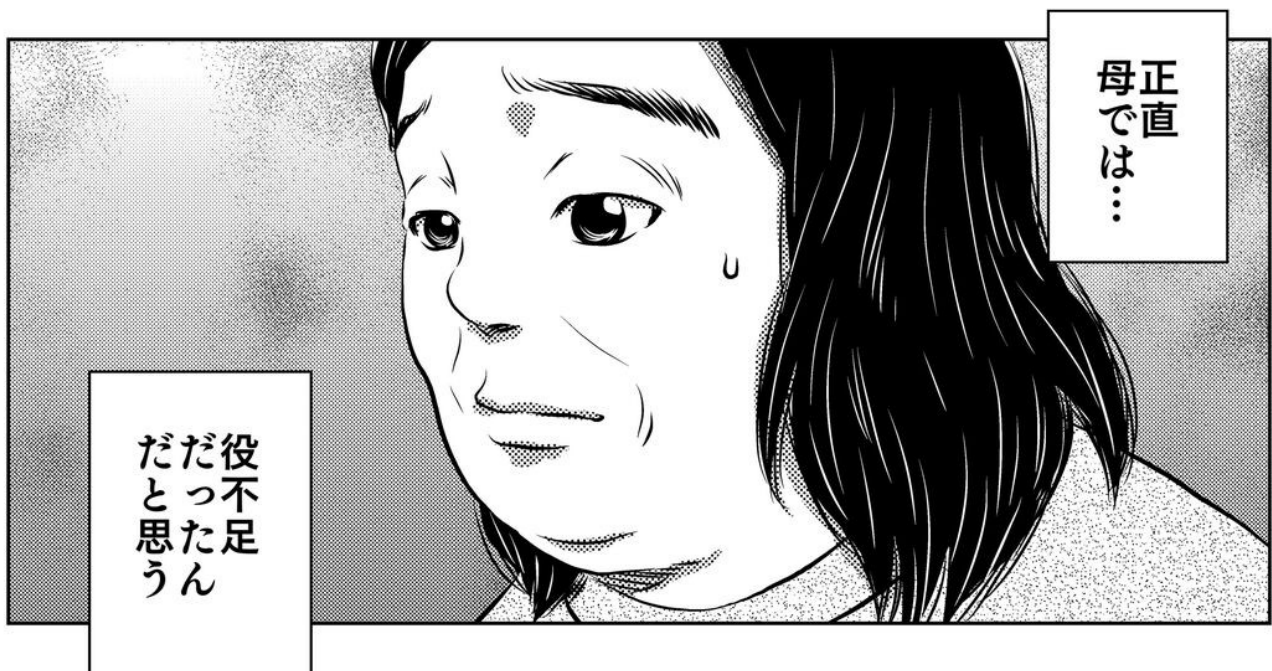
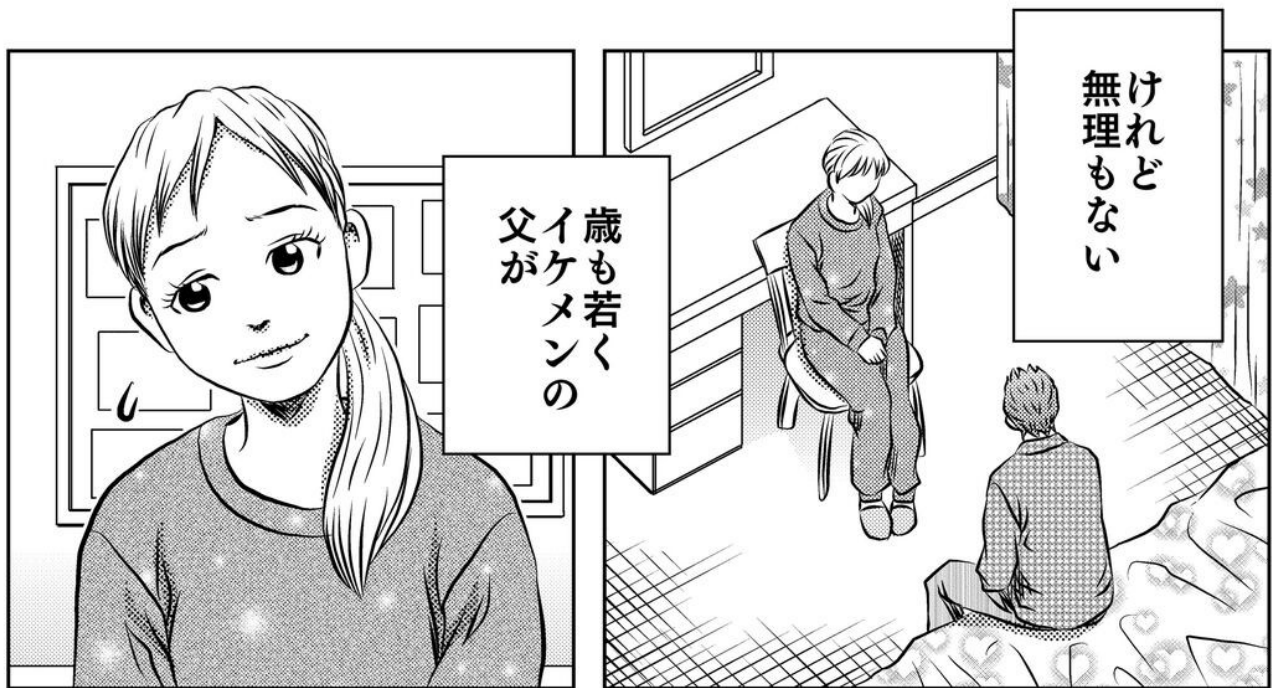


MONA



私の実の
父親では
なかつたー







それで
いて

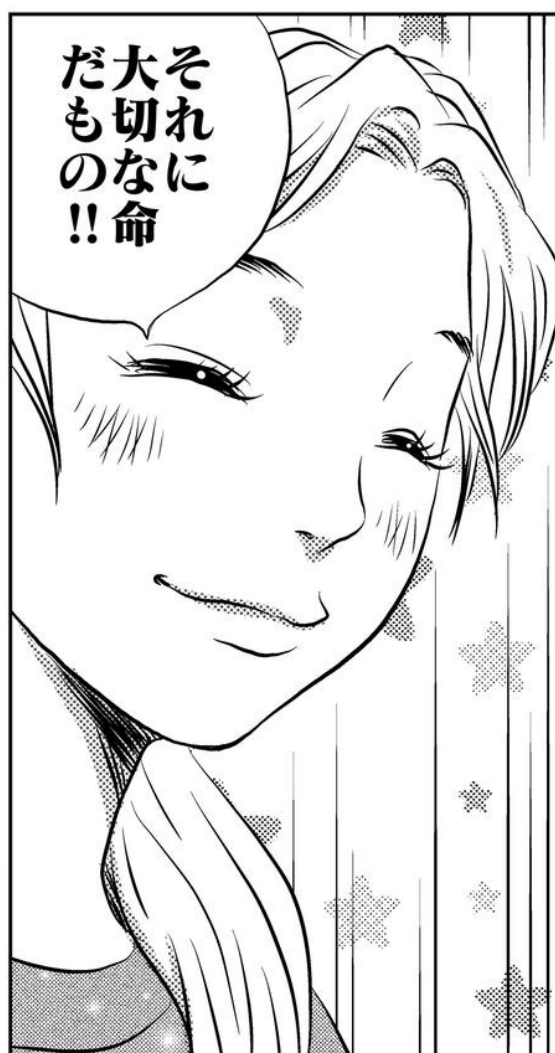
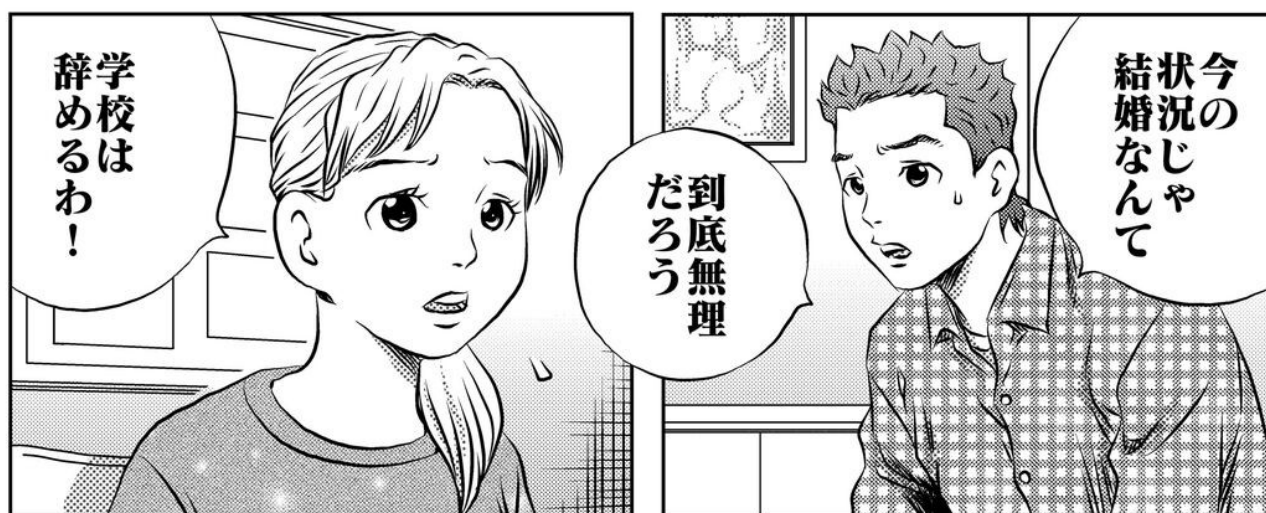
当てつけの
ように

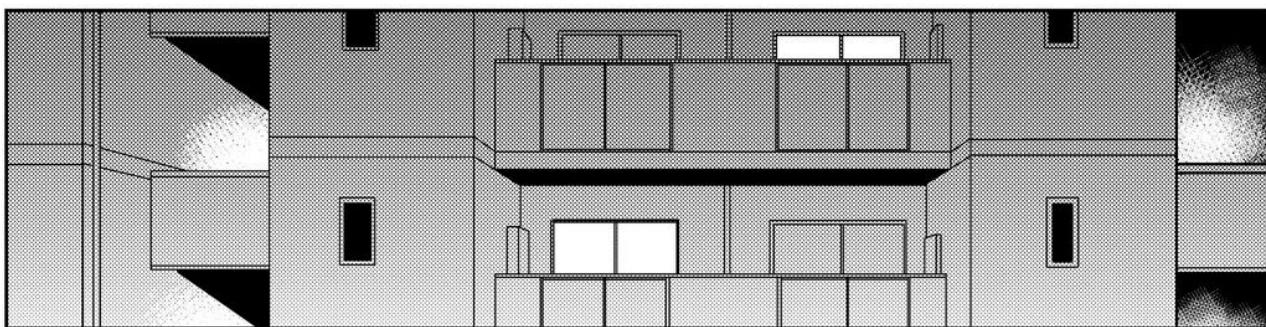
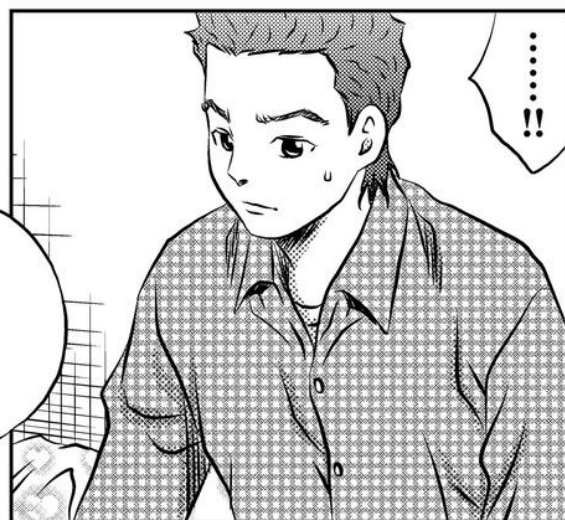
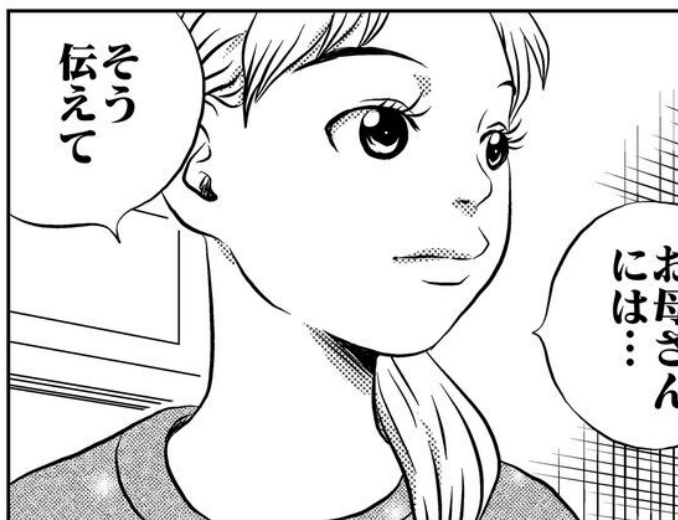


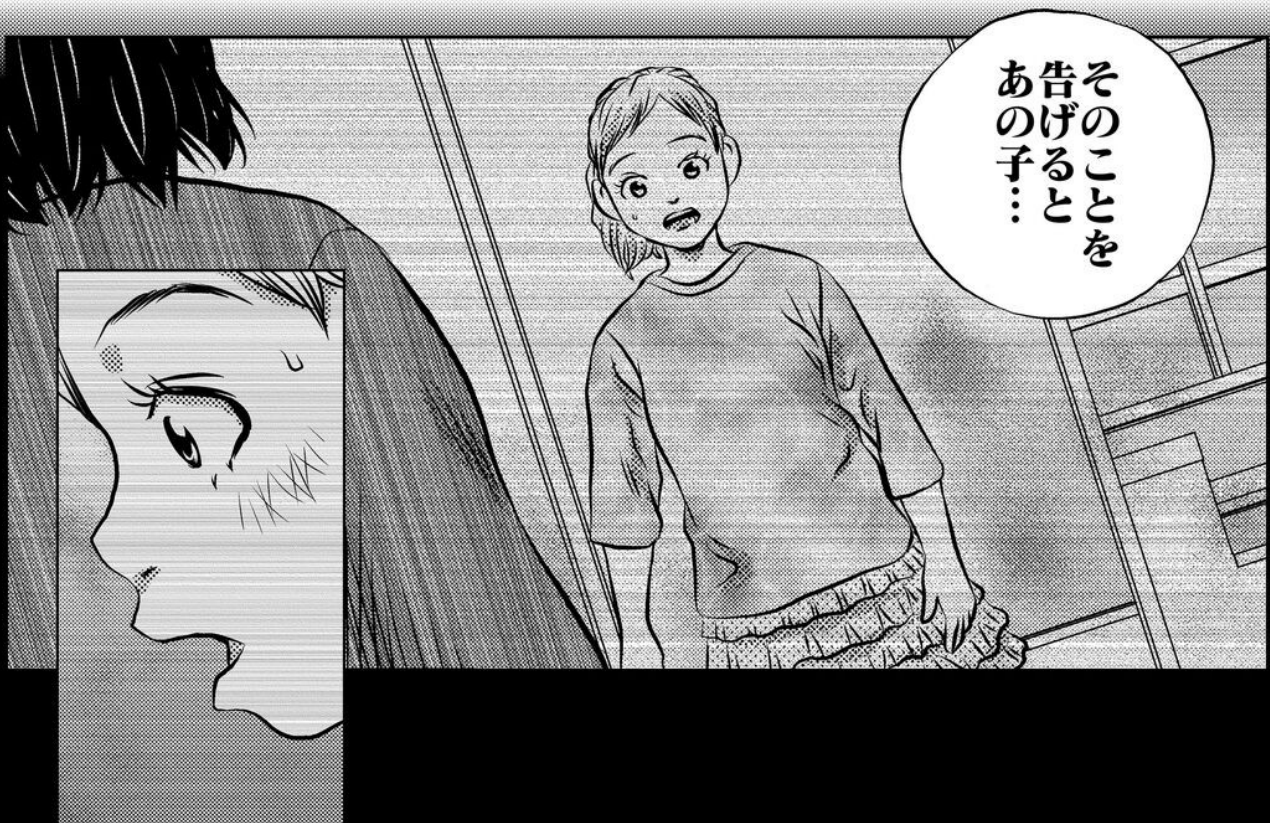
自殺未遂を
繰り返した
母親のことを



私はひどく
軽蔑していた





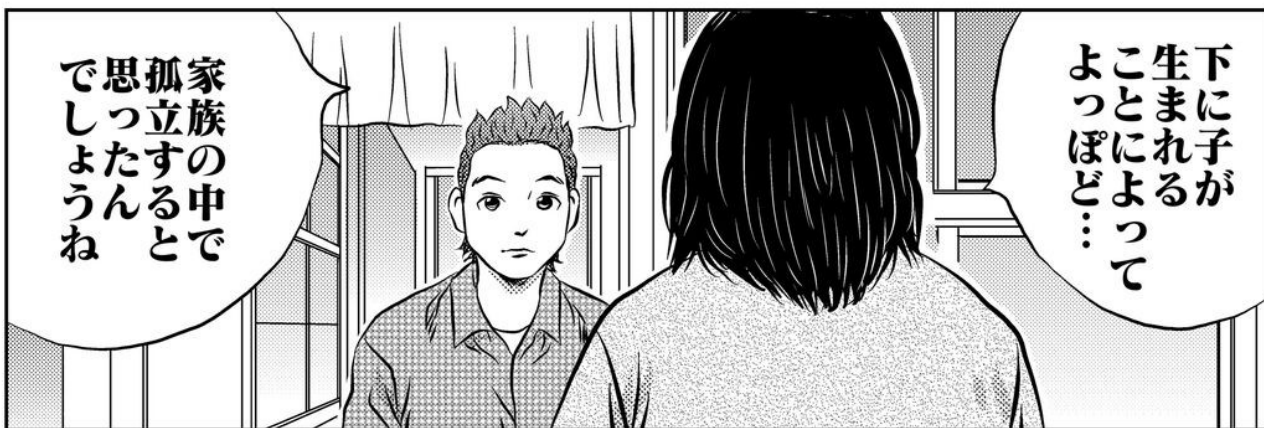




その子は
堕してつて



勉強でも
お手伝いでも
何でもする
から



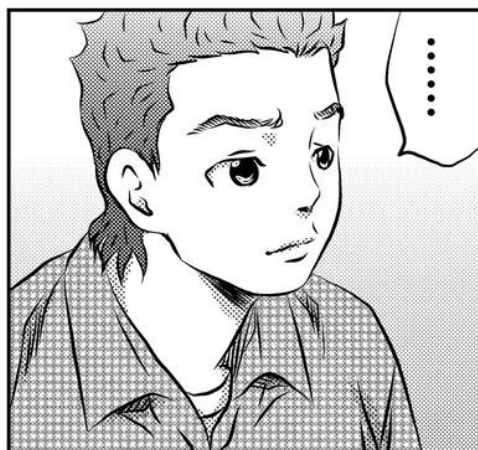
下に子が
生まれる
ことによつて
よっぽど...

家族の中で
孤立すると
思つたん
でしようね

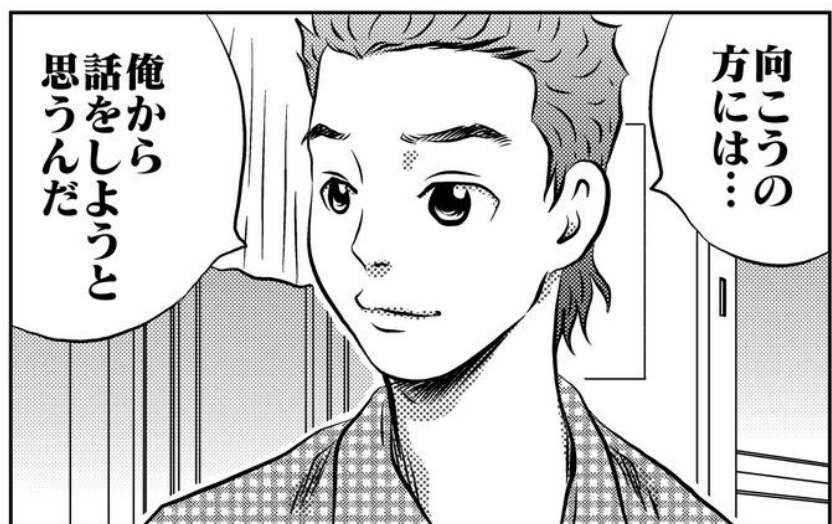
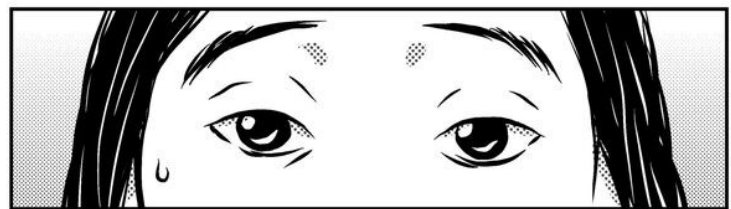


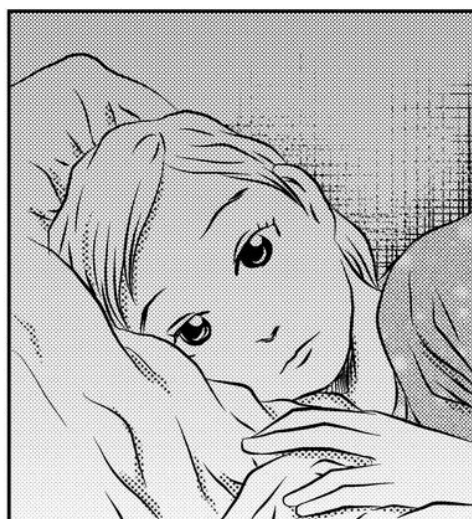
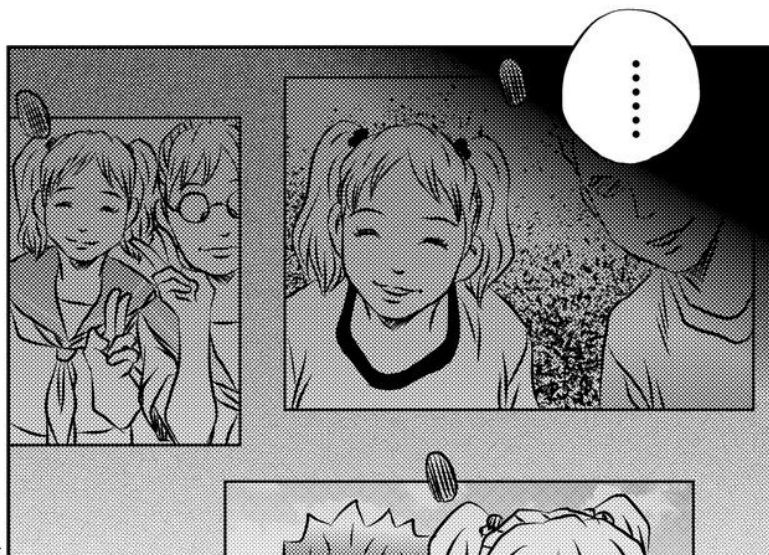
正直それ程
命に対して
ドライだった
あの子が

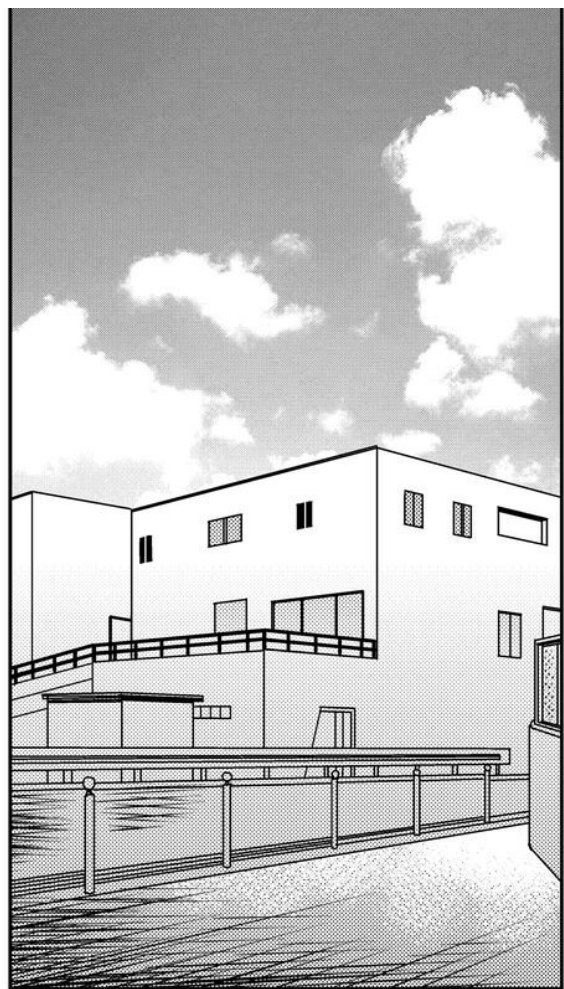
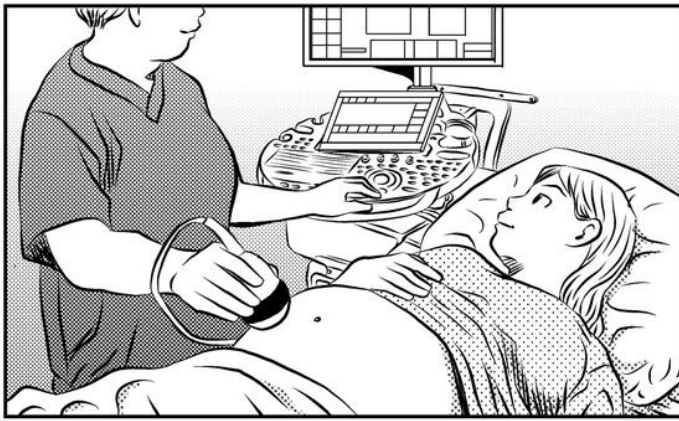
産むことを
選択する
なんて...



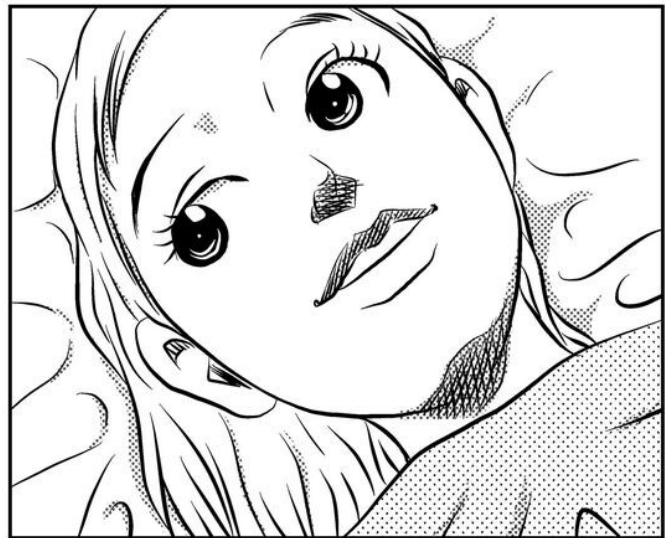
...







私を
産んだのかは
知らないー



母が…
私の実の父と
どういう
経緯で結婚し





おそらくは

結婚と言う
一生の問題を

安直に
捉えていたん
だと思う



だから
なんとなく
子を産み

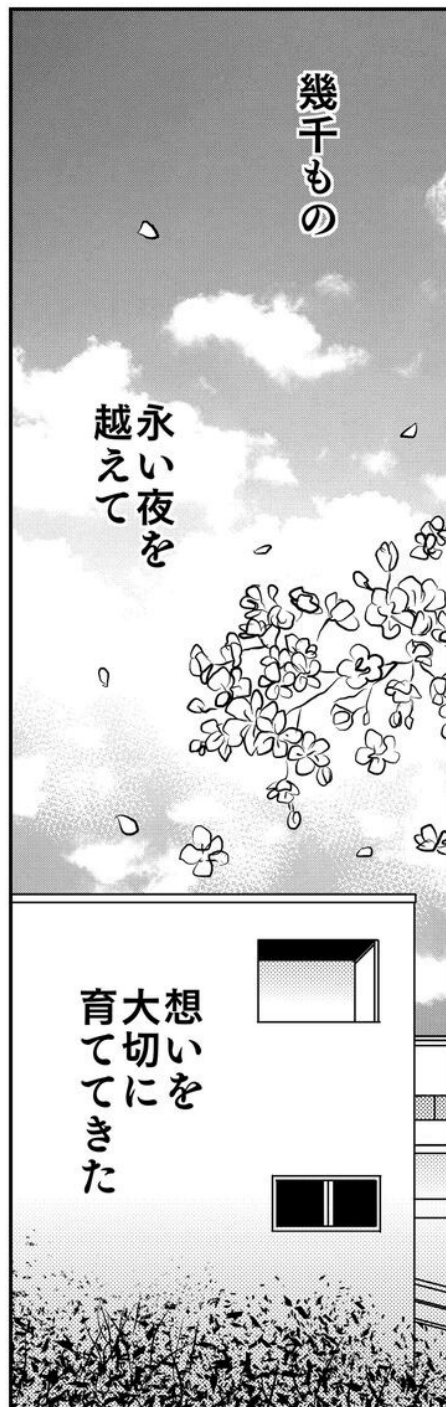
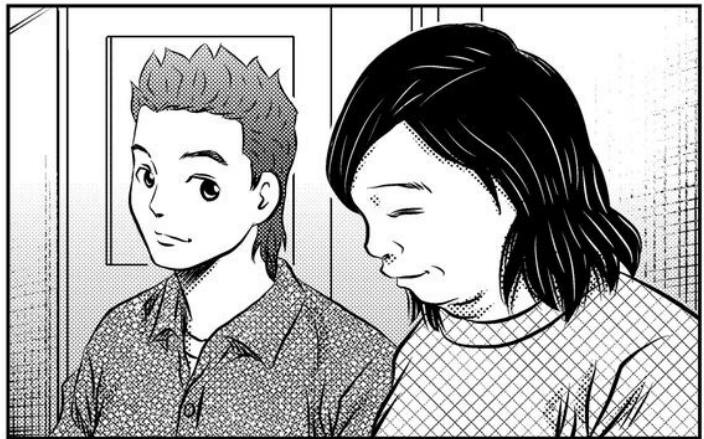
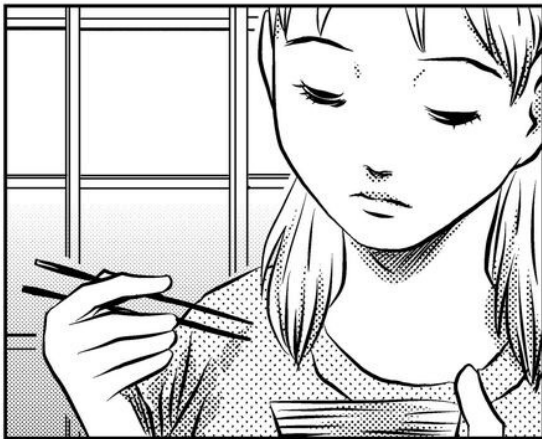
簡単に
離婚する
ことが
できたんだ



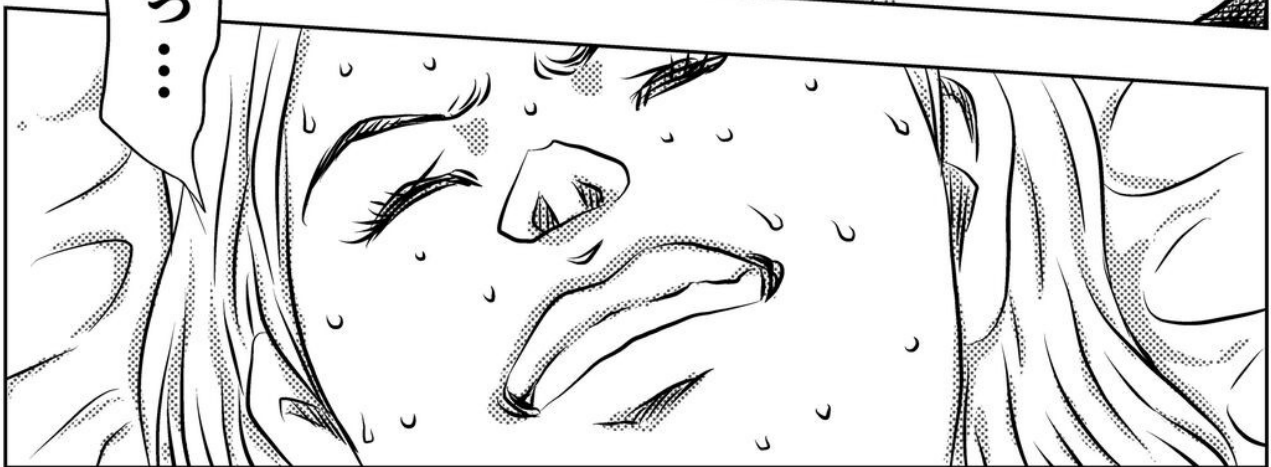
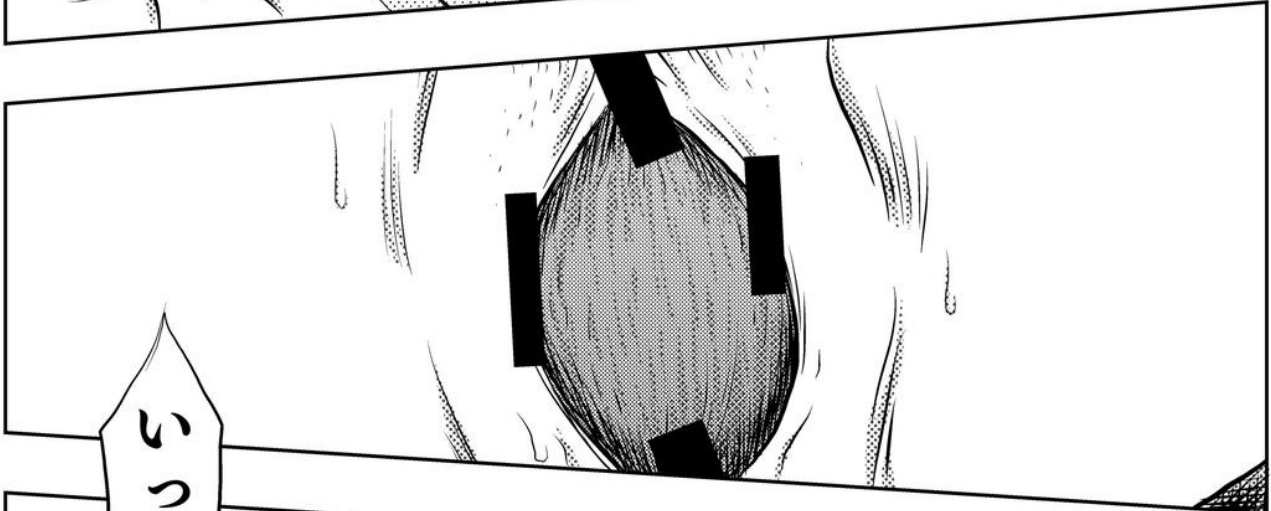
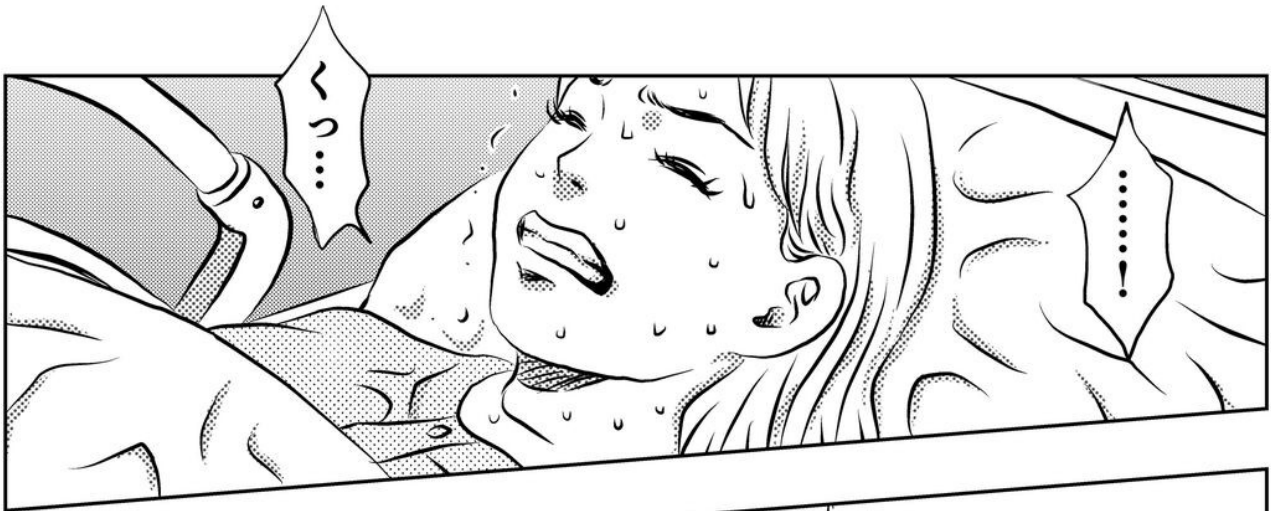
けれど

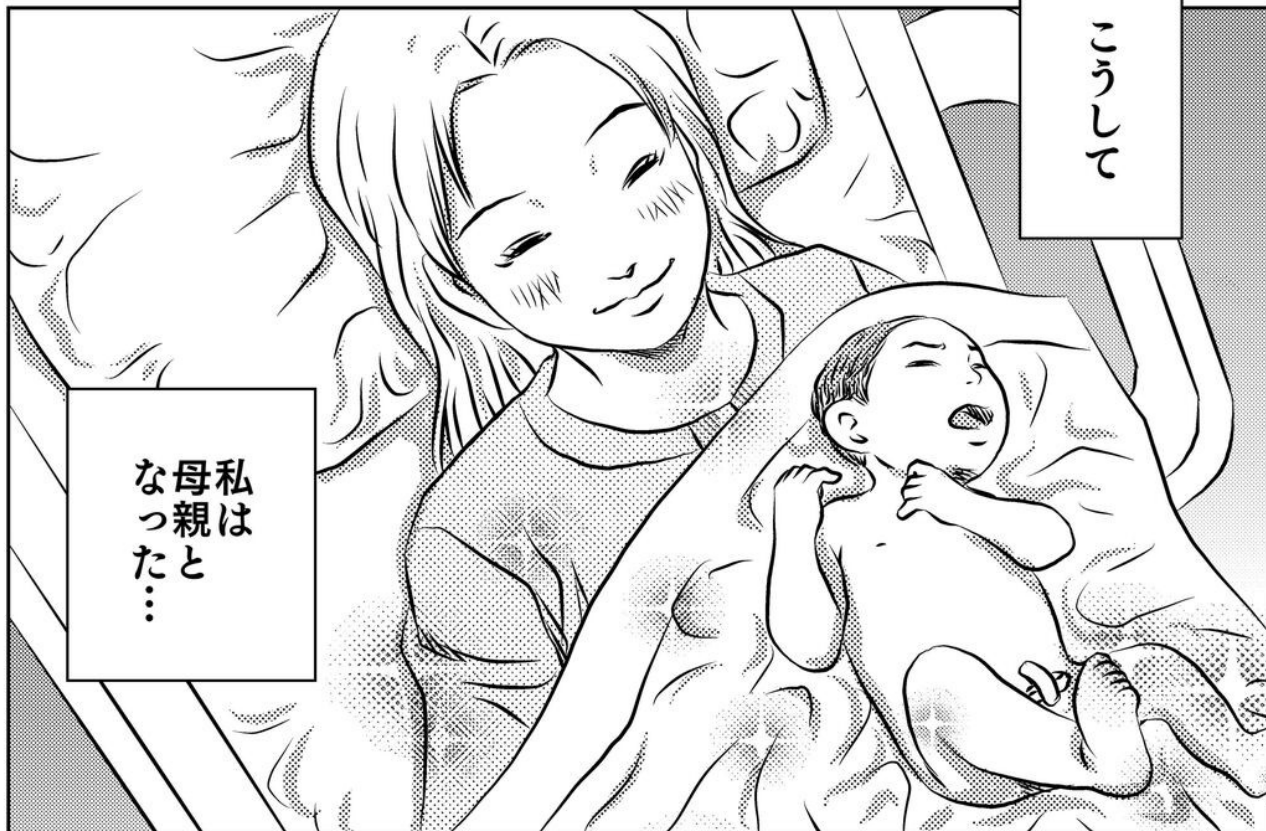
私は違う

心から
愛する人
と...









こうして

私は
母親と
なっ
た...



お母さん

明日嵐土の
父親を紹介
したいので



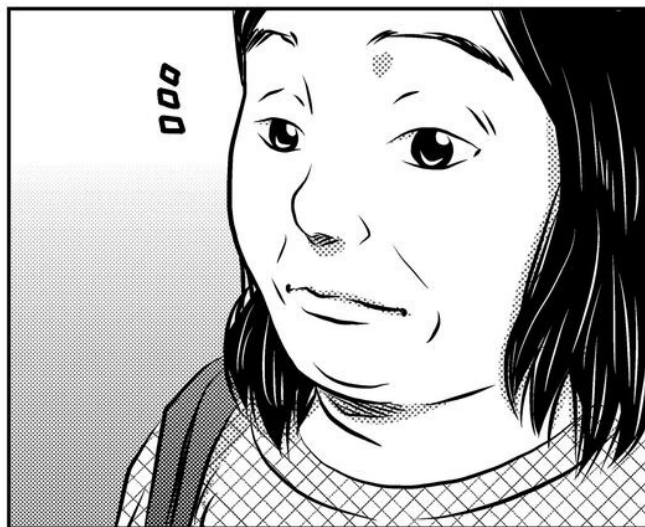
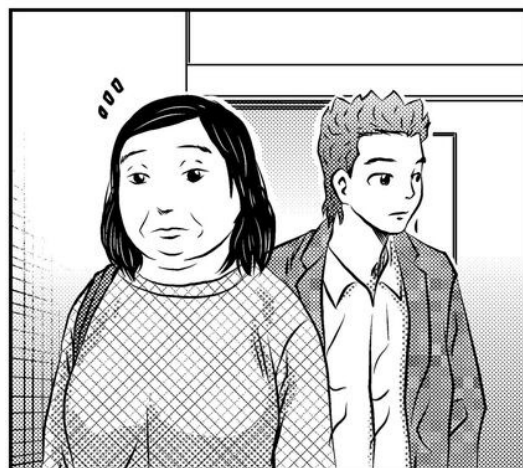
可愛い

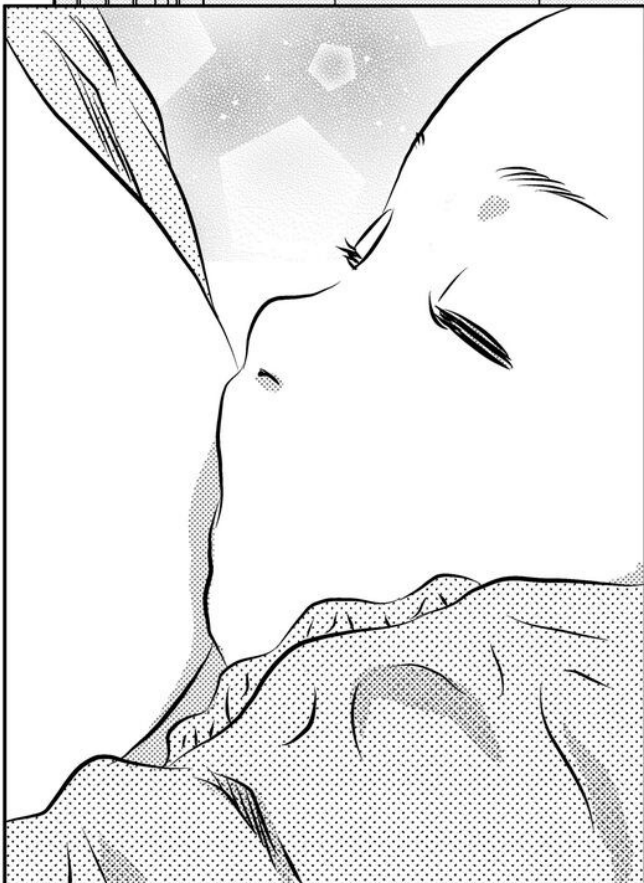
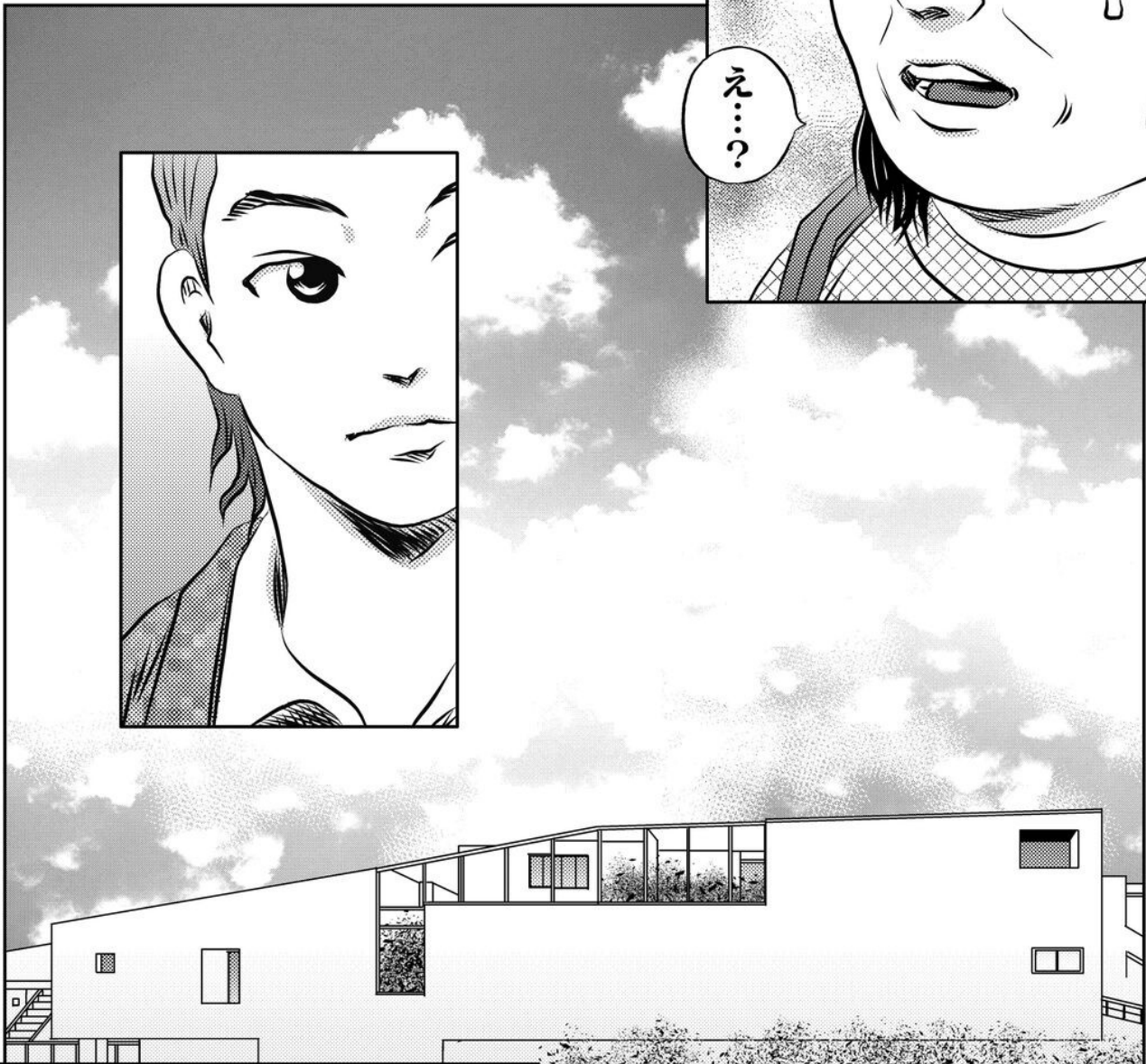
お父さんと
2人して
病院に来て
ください

息子には

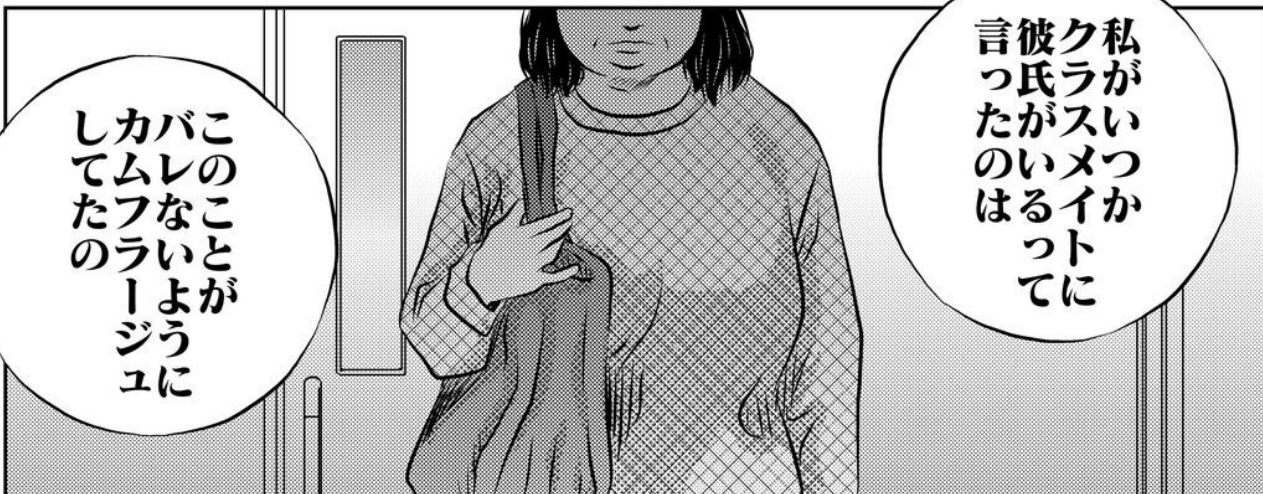
嵐土

嵐土と
名付けた







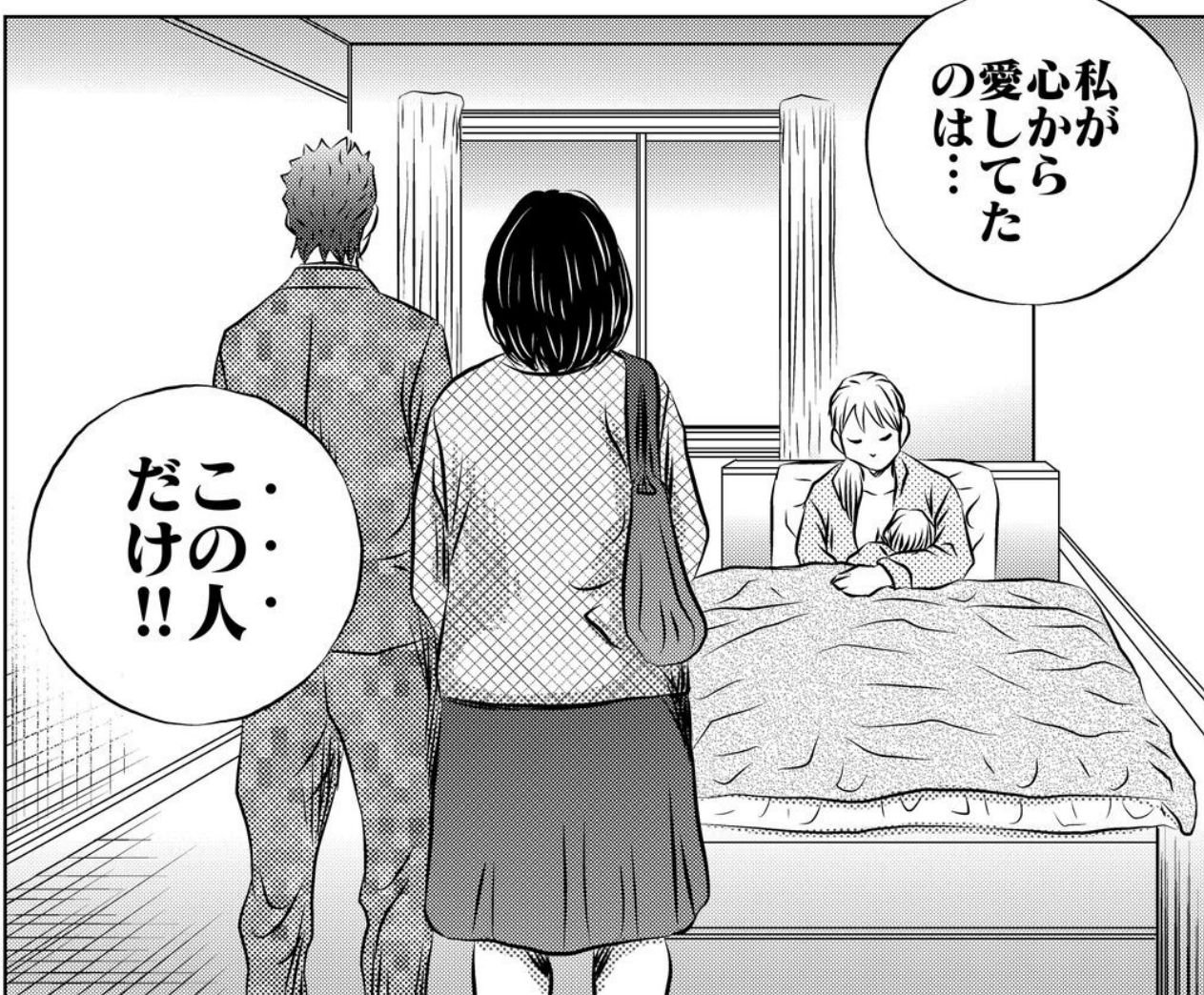


私がいつか
クラスメイトに
彼氏がいます
言ったのは

このことが
バレないよう
にカバフラー
してたのジュ

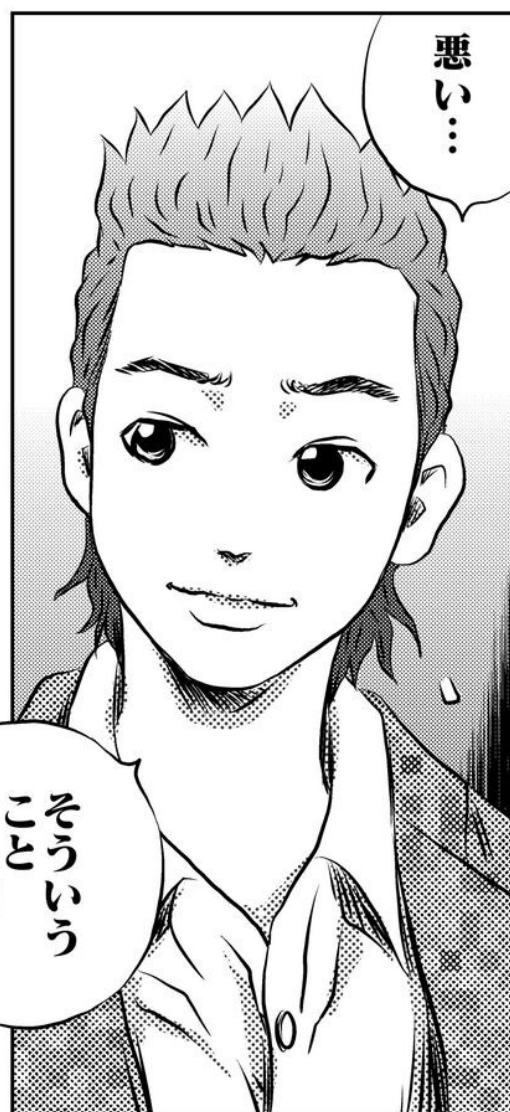
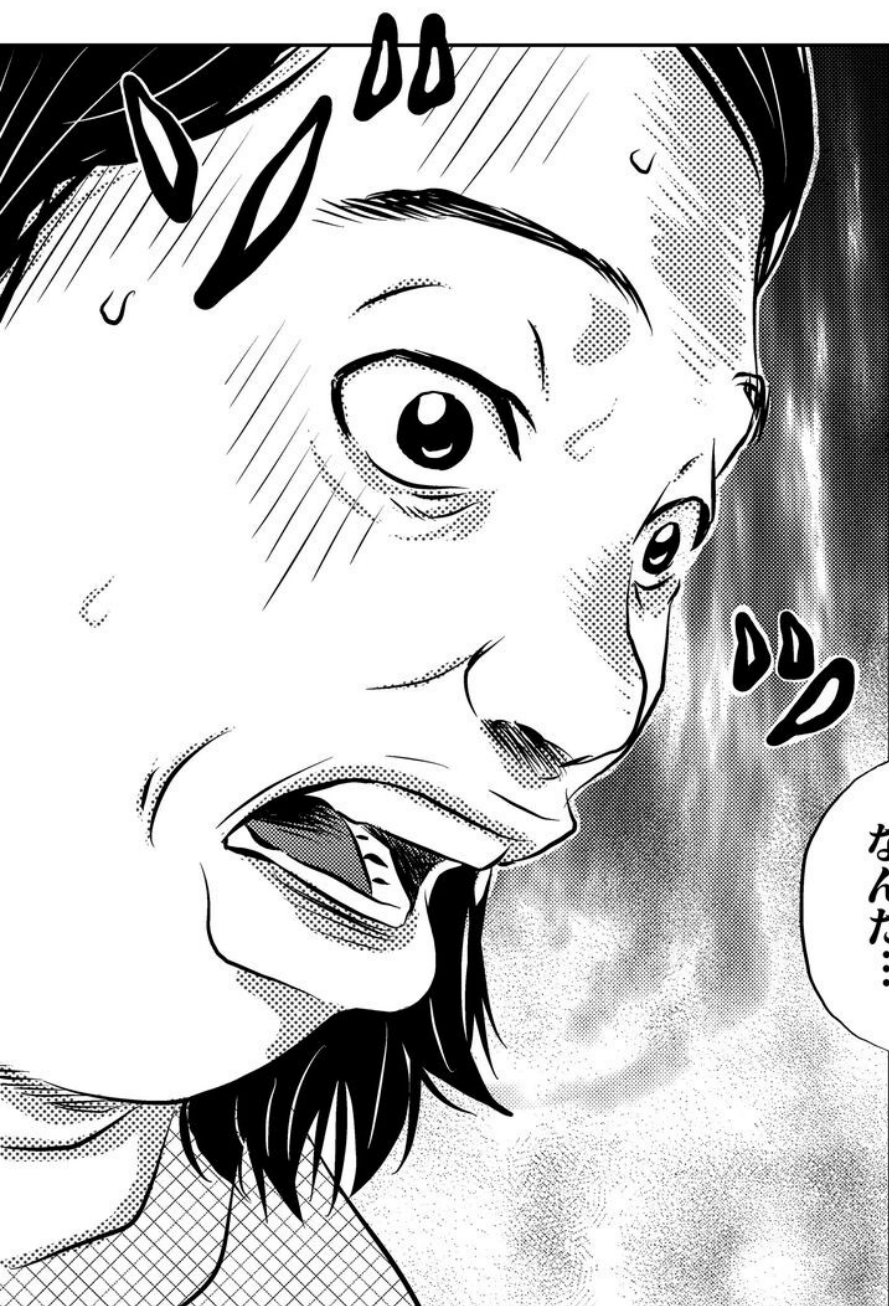


ずっと
永い間…



私が
から
愛心
は…
した
た

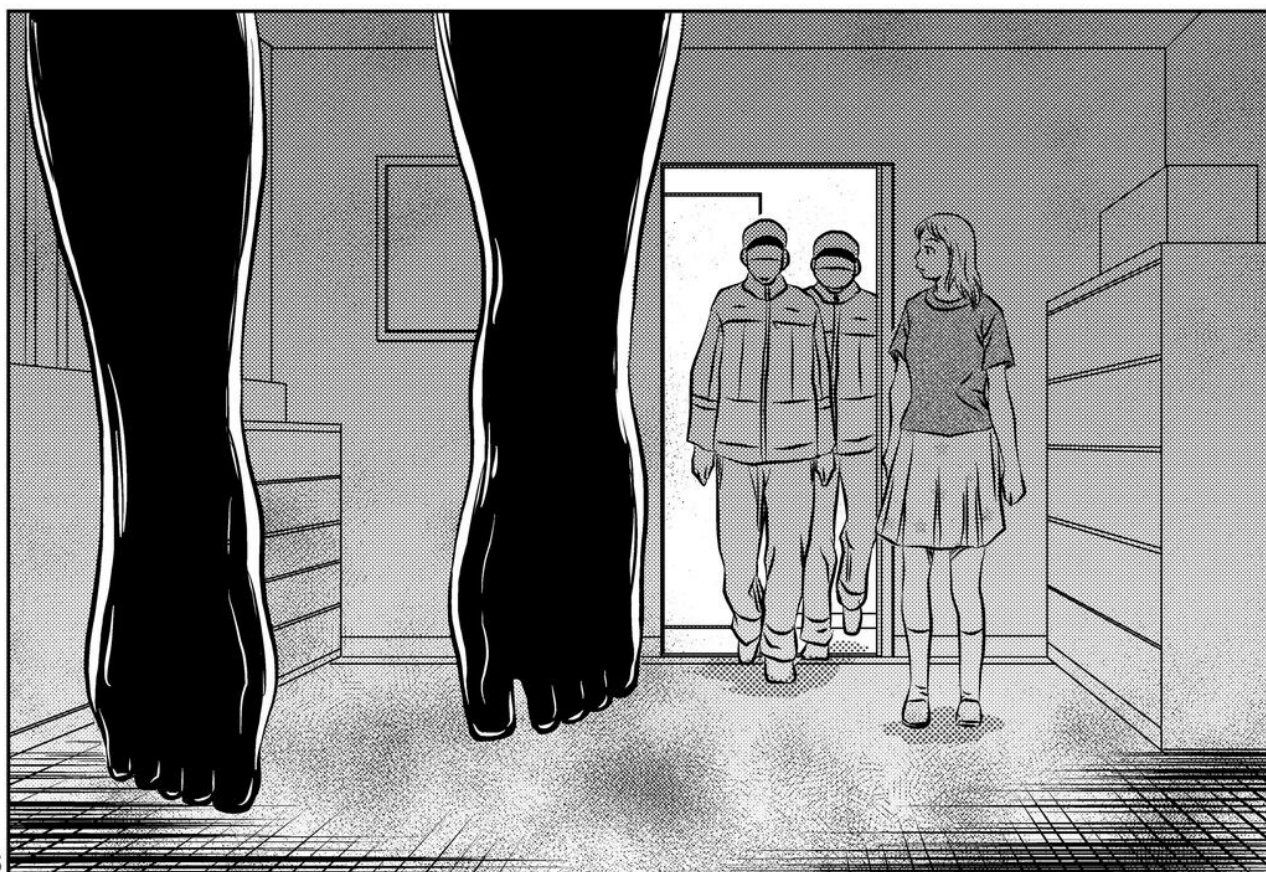
この人
だけの
!!



過去何度も
繰り返されて
きた

母の
自殺未遂
騒動も

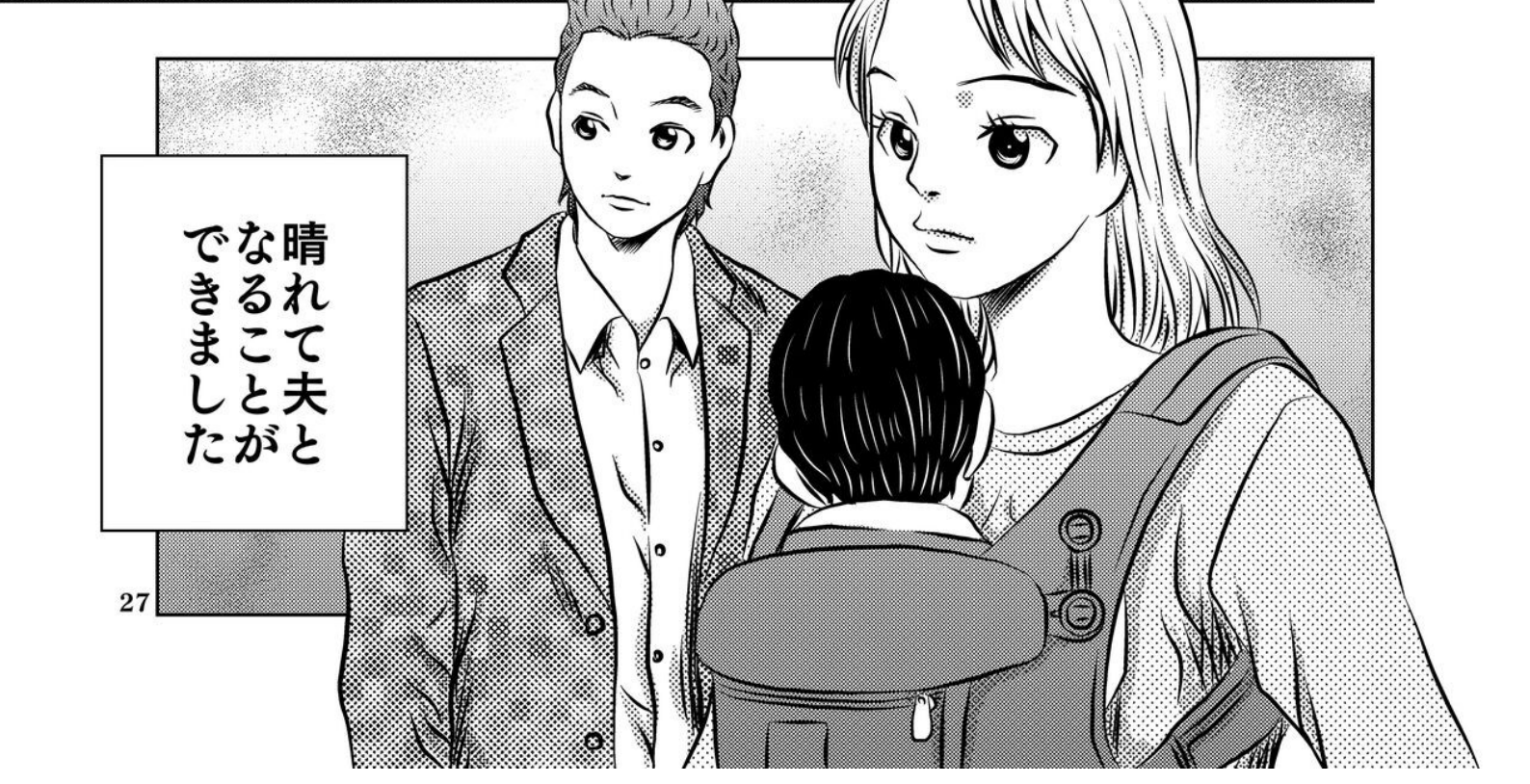
遂にー





こうして
永年の
私の父
親
だった

貴久^{カレ}は…



晴れて夫と
なることが
できました

